

事務事業名		病院群輪番制病院運営補助事業			会計	一般会計					
H27担当課等名		保健課		H27係等名	健康推進係		H26係等名	健康推進係			
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			施策	32	医療の充実		
目的	対象(誰・何を)	①郡市民 ②受入れ医療機関			対象指標	指標名及び単位			26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	急病になった時(特に重篤な症状)に医療がスムーズに受けられ安心した生活ができる				飯田市及び下伊那郡の住民(人口)			164178		
	向上させたい上位施策の成果指標	かかりつけ医を持つ市民の割合				二次医療対応の医療機関数(飯田下伊那地区)			7		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	輪番当番医療機関数(下伊那郡)			2	2	2	2			
	成果指標	輪番当番医療機関数(飯田市)			5	5	5	5			
	定性目標										
事業概要	<p>救急医療体制の一貫として、休日・祝祭日・夜間・土曜午後の重篤な患者(二次医療)対応として8医療機関が待機し、7医療機関(内、郡では2医療機関)が輪番を担当して診療対応している。 全体計画は飯伊地区包括医療協議会で調整策定され、14市町村の負担金により運営している。</p>										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	飯伊医療圏における病院群輪番担当単位数				輪番実施医療機関数(医療機関)			7機関			
	参加病院名										
	夜間内科										
	夜間外科										
	(1) 飯田市立病院				13			13			
	(2) 飯田病院				3			3			
	(3) 輝山会記念病院				6			7			
(4) 健和会病院				4			4				
(5) 下伊那赤十字病院				3			0				
(6) 慶友整形外科				0			4				
(7) 下伊那厚生病院				3			0				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		32,480	32,410	32,410	32,480	[25特定財源](そ) 諸収入8,740千円(包括医療協議会町村負担金)					
国庫支出金						[26特定財源](そ) 諸収入8,394千円(包括医療協議会町村負担金)					
県支出金						[27特定財源](そ) 諸収入8,497千円(包括医療協議会町村負担金)					
起債											
その他		8,740	8,394	8,394	8,497						
一般財源		23,740	24,016	24,016	23,983						
人件費計(千円)②		99		0							
正規職員所要時間		24									
臨時職員所要時間		12									
総事業費①+②		32,579	32,410	32,410	32,480						
事業内容・目標達成状況の振り返り	医療機関による当番体制が確保でき、必要な二次医療対応が行われた。										
改革改善の考え方	①問題点	二次医療の確保の継続									
	②改革提案	飯伊地区包括医療協議会を中心として確保する体制を継続する。									